

平成25年度 活動報告

札内川懇談会(各WG) 平成25年度の活動経過

実施日	内容	場所	分類
5月11日	「クリーンウオークとかち in 札内川」に参加	愛国大橋上流	河川清掃
6月18日	「身近な水辺 全国一斉調査」に参加	中札内橋・大正橋・愛国大橋・札内橋	水質調査①
6月18日	水生生物調査を実施 ①	上札内橋上下流3箇所	礫河原再生 モニタリング
6月25日	札内川ダム放流 現地見学	札内川ダム、上札内橋、中札内橋	礫河原再生 モニタリング
7月6日	幕別町ふるさと館・ジュニアスクールに参加	糠内川(駒畠地区)	環境教育活動①
7月22日	自転車周遊体験	愛国大橋～エールセンター十勝	アイディア出し 利活用実態調査
7月23日	水生生物調査を実施 ②	上札内橋上下流3箇所	礫河原再生 モニタリング
8月7日	「住民協働水質調査」に参加	札内橋・十勝大橋下流	水質調査②
8月24日	中札内村スポーツ少年団「札内川であそび隊」に参加	中札内橋	環境教育活動② 利活用実態調査
11月5日	水生生物調査を実施 ③	上札内橋上下流3箇所	礫河原再生 モニタリング
11月5日 11月21日	治水の杜づくりタネ取り 治水の杜づくり苗づくり	札内川・売買川・真鍋庭園ほか	治水の杜づくり

グリーンウォークとかち in 札内川

5月11日

北愛国交流広場集合、愛国大橋を上流右岸を担当
770名でのゴミ拾いに参加。河川敷のゴミの実態を把握
清掃終了後はジンギスカンで交流



北愛国交流広場



愛国大橋上流右岸

■クリーンウォークとかちの実施概要（実行委員会からの発表）

○参加者／ 770名

○ゴミ集積の内訳(約)

()内は去年の数

- ・燃えるごみ 254袋(194袋)
- ・燃えないゴミ 221袋(216袋)
- ・タイヤ 9本(7本)
- ・家電類(テレビ、レンジ等)7台(6台)
- ・自転車 1台(1台)
- ・大型家具 2台(3枚)
- ・布団、カーペット類 2枚(3枚)
- ・木くず 2m3(1m3)
- ・鉄くず 10kg(5kg)
- ・バッテリー 1台



ゴミ集積状況



ゴミ集積状況



家電・衣類など



自転車

約4トラック2台分(約4トラック1台分)

今年は、大型ゴミが少なかったが、家庭ゴミによる細かいゴミの散乱状態がひどかった。

身近な水環境の全国一斉調査

6月18日

中札内橋・大正橋・愛国大橋・札内橋
世界環境デー(6月5日)に最も近い日曜日を
中心に実施される全国的な水質調査

	中札内橋	大正橋	愛国大橋	札内橋
COD	1 ppm	1 ppm	1 ppm	1 ppm
硝酸態窒素	0.2ppm	0.2ppm	0.3ppm	0.3ppm
リン酸態リン	0ppm	0ppm	0ppm	0ppm



中札内橋



大正橋



愛国大橋



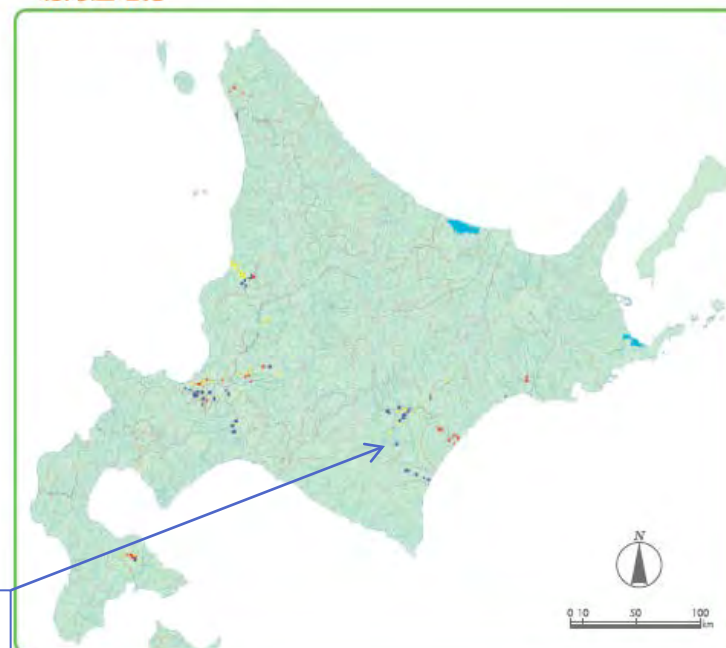
札内橋

札内川懇談会の調査地点

H25年度は中札内橋のみ報告しています
水温12℃ COD 1

北海道での調査地点

北海道地方



身近な水環境の全国一斉調査のホームページより

VI 継続調査参加団体

皆勤賞

10年参加(結果提出)団体(合計94団体)

北海道	NPO法人十勝多自然ネット	埼玉県	和光自然環境を守る会	東京都	グループひの消連	山梨県	Yamanashiみずネット
宮城県	NPO法人宮城県河川環境研究会	東京都	川づくり清瀬の会	東京都	八王子西南地区環境市民会議	山梨県	甲府市宝二丁目第三自治会
宮城県	自然塾カワセミクラブ	埼玉県	生活クラブ生協所沢南支部	東京都	東京都山岳連盟自然保護委員会	山梨県	櫛形明日の環境を考える会
山形県	美しい山形・最上川フォーラム	埼玉県	生活クラブ生協所沢北支部	東京都	東京NPO-21研究所	山梨県	大泉・水と緑を守る会
茨城県	一般社団法人霞ヶ浦市民協会	埼玉県	NPO法人 エコシティ志木	東京都	エコネット町田	山梨県	風間・瀬澤グループ
茨城県	石岡市	埼玉県	所沢源流の会	東京都	はむら水と緑の会	山梨県	メダカクラブ
茨城県	牛久市	東京都	白子川源流・水辺の会	東京都	環境・国際研究会	長野県	諏訪湖クラブ
茨城県	つくば市	埼玉県	生活クラブ生協所沢東支部	東京都	玉川上水ネット	岐阜県	NPO法人長良川環境レンジャー協会
茨城県	鹿嶋市水質監視員	埼玉県	埼玉西部・土と水と空気を守る会	東京都	府中かんきょう市民の会	静岡県	三島ゆうすい会
茨城県	かすみがうら市	東京都	西東京生活者ネットワーク	東京都	あおばく・川を楽しむ会	静岡県	浜岡自然愛好会
茨城県	茨城町家庭排水協議会	東京都	自由学園	東京都	AMR	愛知県	庄内川松並木づくり隊
茨城県	小美玉市	埼玉県	明法中学高等学校 科学部	東京都	東京環境工科専門学校 増穂班・増穂西小	愛知県	大山川を愛する市民の会
茨城県	笠間市岩間支所地域課	埼玉県	東川を愛する会	東京都	NPO法人 荒川クリーンエイド・フォーラム	滋賀県	NPO法人びわこ豊稔の郷
茨城県	鉾田市	埼玉県	NPO法人 荒川流域ネットワーク	東京都	あらかわエコフレンド	京都府	京都生協相楽行政区環境委員会
茨城県	神栖市	東京都	浅川流域市民フォーラム	東京都	足立区荒川ビジターセンター	大阪府	公益財団法人 琵琶湖・淀川水質保全機構
茨城県	行方市	東京都	八王子ランドマーク研究会	東京都	林・宮島ファミリーズ	岡山県	旭川流域ネットワーク
茨城県	美浦村	東京都	八王子中央地区環境市民会議	東京都	いたばし野鳥クラブ	山口県	山口市立白石中学校
茨城県	河内町	東京都	谷地川探検隊	東京都	北区水辺の会	徳島県	徳島市市民環境部環境保全課
茨城県	利根町	東京都	八王子に清流を取り戻す市民の会	東京都	国分寺みずっこクラブ	徳島県	ガールスカウト徳島第9団
埼玉県	新河岸川水系水環境連絡会	東京都	日野市環境共生部 緑と清流課	神奈川県	東京都市大学 小堀・威研究室	徳島県	ガールスカウト徳島第7団
埼玉県	武蔵村山市環境を考える市民の会	東京都	八王子市東南部環境市民の会	神奈川県	まちアートの会	高知県	NPO法人仁淀川お宝探偵団
東京都	東久留米ホタルを呼びもどす会	東京都	程久保川を考える会	神奈川県	鶴見川・水質チーム	沖縄県	リュウキュウアユを蘇生させる会
埼玉県	新座の自然と暮らしを守る市民の会	東京都	八王子市北部環境保全推進地区市民会議	新潟県	NPO法人新潟水辺の会		
埼玉県	環境白門会	東京都	個人参加	福井県	大野の水環境ネットワーク		

水生生物調査

6月18日 7月23日 11月5日

上札内橋上流(KP42.6)、上札内橋下流(KP41.6)、上札内橋下流(KP38.6)

水生昆虫調査と魚類調査を実施



上札内橋上流



上札内橋下流



上札内橋下流

		上札内橋上流 (KP42.6)	上札内橋下流 (KP41.6)	上札内橋下流 (KP38.6)
水生昆虫	6月18日	2.184g	実施せず	3.511g
	7月23日	1.382g	1.664g	1.507g
	11月5日	0.615g	0.025g	0.125g
魚類	6月18日	49g	実施せず	40g
	7月23日	32 g	105g	75g
	11月5日	0g	0g	0g

※水生昆虫は0.16m2×3回あたり、魚類は100m2あたり



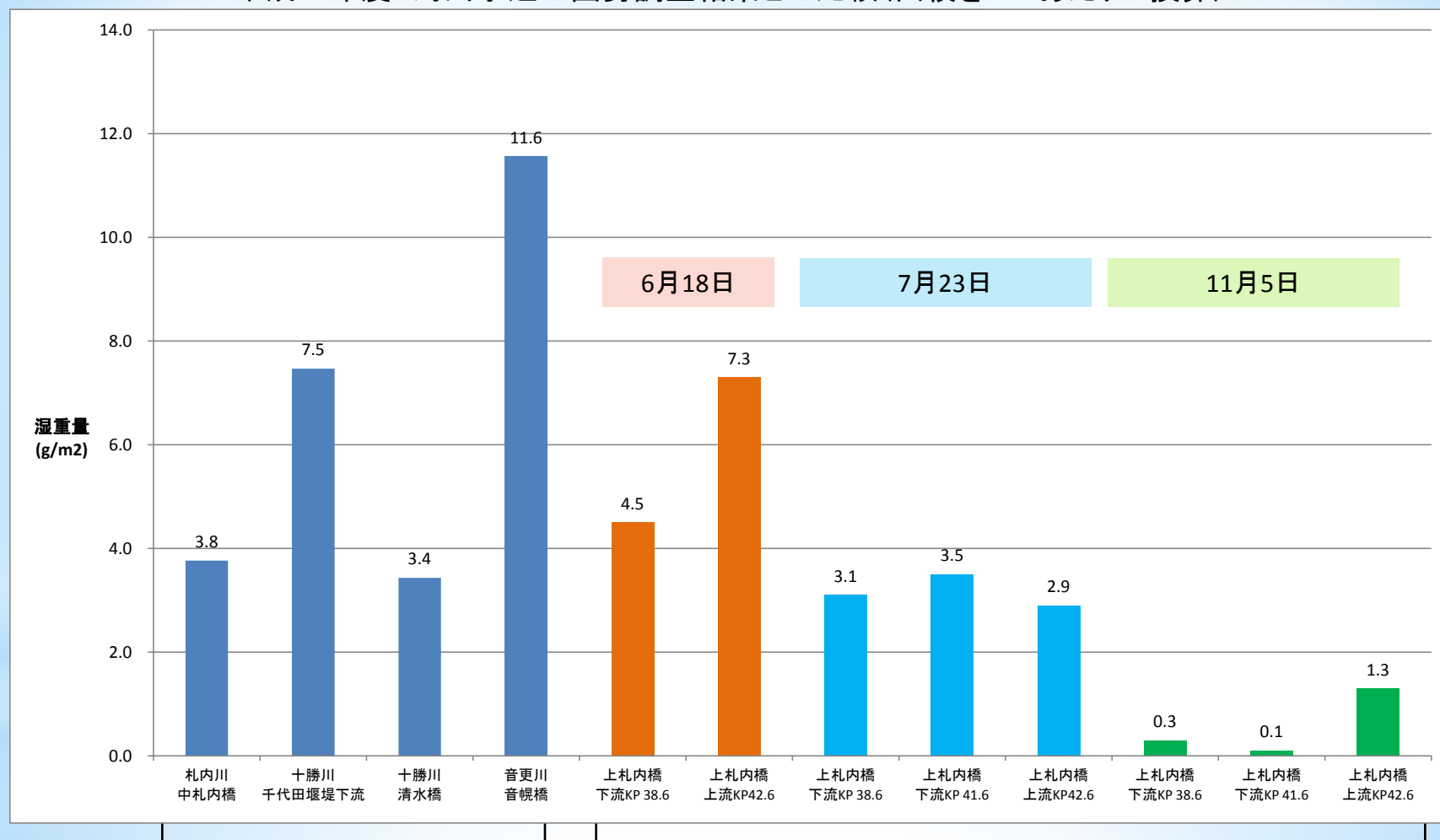
水生昆虫 (KP42.6) 7月23日



魚類 (KP41.6) 7月23日



～平成24年度 河川水辺の国勢調査結果との比較(面積を1㎡あたりに換算)～



平成24年度 河川水辺の国勢調査
(7月18～24日)
※各調査地点3箇所のアverage

平成25年度 札内川懇談会調査
(6月18日、7月23日、11月5日)

区分	意見など
魚類調査結果について	• よくこれだけ採れたものだ • まずやってみて、蓄積していくことで比較できるデータとなっていく • 結果を見てこんなものであろう
水生昆虫調査結果について	• 6月と7月の違いは水量減少にともない下流に移動したためではないか
今後の調査に向けて	• 調査場所は直線箇所だったが、対比として蛇行しているところやたまり水でもやってみる価値はある

札内川ダム放流見学

6月25日

中札内橋、上札内橋、上札内橋下流、ピョウタンの滝、札内川ダム
礪河原再生事業における札内川ダム放流時に、札内川の水位変動など流況を見学



幕別町ふるさと館ジュニアスクール・自然探索

7月6日

幕別町駒畠地区の糠内川

水生生物を観察。昼食は空き缶での野外炊飯とジンギスカン



糠内川で水生生物採集



水生生物観察とスケッチ



空き缶による炊飯



昼食（ジンギスカン）

■ 札内川での活動実施を目指して

例年、幕別町内の河川で実施している水辺体験活動（水生動物採集）を見学及び協力。



今後幕別町内の札内川を活用できるように

記

●期 日	平成 25 年 7 月 6 日(土)		
●内 容	駒畠地域の自然・「川の生物観察、あきカンでご飯たき、ジンギスカン」		
●集 合	札内福祉センター前	8:20	町民会館前 8:35 (時間厳守)
●日程及びバス運行時間	札内福祉センター	出発	8:30
	町民会館	出発	8:45
	旧駒畠小到着		9:20 [※]
	ご飯たきの準備(米とぎ等)		9:20～9:50
	開会式		9:50～10:00
	小川にて生物観察・採集		10:00～11:00
	生物スケッチ(旧駒畠小理科室)		11:00～12:00
	昼食(ご飯たき、ジンギスカン)		12:00～13:30
	後片付け、閉会式		13:30～
	旧駒畠小発		14:00
	ふるさと館(ソバの観察)		14:45
	札内福祉センター着		15:00
	町民会館	着	15:15

(日程およびバス発着時間は、多少前後することがあります。)

● 持ち物

- ・ 長づつかビーチサンダル ・ 上ぐつ ・ 帽子 ・ 手ぬぐい ・ もめんの軍手 ・ 着がえ(川でぬれたら) ・ ネームプレート ・ 筆記用具(スケッチ用、鉛筆・サインペンなど) ・ 飲み物

ジュニアスクール案内より抜粋

中札内村スポーツ少年団：札内川であそび隊

8月24日

中札内橋付近

水生生物採集・観察、川流れ

昼食はジンギスカン

子どもたちにアンケートを実施



水生生物採集



水生生物観察



川流れ体験



アンケート

■札内川での活動継続を目指して

札内川が継続的な環境教育活動の場として活用されることを目的に、河川体験指導者として参加

中札内スポーツ少年団本部
川の豊かさと怖さ体感

【中札内】中札内スポーツ少年団本部（八田富雄本部長）は25日、初の「札内川であそび隊」を札内川総合運動公園近くの河川敷で開いた。傘下のスポーツ少年団から児童と指導者27人が参加し、常広開発建設部の札内川懇談会メンバーの指導で自然観察や安全講習を行い、近年学ぶ機会が減った川の豊かさと水の恐ろしさを体感した。

札内川の清流は村の象徴だが、近年は安全面への配慮や外遊び離れもあって、川の魅力も怖さも知らない子供が多いという。子供の心身の健全育成を目指す同本部では、同懇談会と協力し、水の少ない時期に行事

を企画した。児童たちはカワゲラ幼虫、カゲロウ幼虫などの水生昆虫や、フクロシロウ、ハナカシカなどの小魚を、石をはがしたり、網ですくうなどして捕獲し、容器などにに入れて観察。普段の生活ではあまり見かけない姿に見入っていた。また、6年生はライフジャケットを着用して水面に浮き、水の怖さとジャケットの効果を肌で感じていた。懇談会メンバーや関係者が安全対策をしながら補助した。

児童たちは「とても楽しかった」「流れたら怖いことが分かった」などと感じ、保護者も「川で遊んで学ぶ機会が減っており、大人がフォローで体験できるのは貴重」「瀧上邦俊さんと話していた。」（大笹健郎）

H25.8.28
十勝毎日新聞

幕別町ふるさと館ジュニアスクール・自然探索

区分	意見など
地域連携	高齢者が世話人で、子どもたちが高齢者とふれあえることは「隣組」のような地域連携となる

中札内村スポーツ少年団：札内川であそび隊

区分	意見など
子どもたちにとって	- 川の楽しさを感じたよう - 川の魅力を伝えることができ、興味を持ってくれた
今後に向けて	川が身近になる良いきっかけに。これからも実施したい。

帯広市（実施せず）

区分	意見など
状況	帯広市児童会館と調整。実施までは至らなかったが、引き続き実施に向けて調整を図りたい。

中札内村スポーツ少年団：札内川であそび隊

また参加したいか	札内川にはよく来るか	札内川では何をするか(複数回答可)
1. 参加したい… 2 2 2. どちらでもない… 1 3. 参加したくない… 2	1. ほとんど(全然)来ない… 2 3 2. ときどき来る… 2	1. スポーツ… 7 2. 焼肉… 4 3. 釣り… 3
参加したい, 22 どちらでもない, 1 さんかしたくない, 2	ほとんど(ぜんぜん)こない, 23 ときどき来る, 2 よくくる, 0	スポーツ, 7 焼肉, 4 釣り, 3 その他, 3 むしとり, 1
札内川の林について(複数回答可)	札内川の礫河原について	札内川の堤防を自転車で走った経験
1. とてもよい… 1 3、自然な感じでよい… 1 3 2. 木陰がよい… 4	1. よかった… 2 0 2. どちらでもよい… 2、何とも思わない… 2	1. ほとんど(全然)走らない… 1 7 2. ときどき走る… 5 3. よく走る… 2
とてもよい, 13 自然な感じでよい, 13 木陰がよい, 4 どちらでもよい, 2 あまりよくない, 1	よかった, 20 どちらでもよい, 2 neither, 2 その他, 1	ほとんど(ぜんぜん)走らない, 17 ときどき走る, 5 よく走る, 2

自転車周遊体験

7月22日

北愛国交流広場～真鍋庭園～売買川合流点～光南地区
子どもの水辺～帯広川合流点

自転車走行体験により、札内川の施設状況や利用状況
の確認と、新たな利活用に向けたアイデア出しを実施



周遊後の意見交換(エールセンター)



愛国大橋



帯広川合流点付近



光南子どもの水辺付近



光南子どもの水辺～札内橋

■主な意見交換内容

- 堤防からはいい景色を見られ、特に5月は残雪や桜などがあり、とてもよい。
- 河岸に近づくルートは楽しく、野鳥が歩いているときよりも飛び立たず、近くで見られる。
- 信号機がなく安全に走行できる。
- ゴミが多く景観がよい場所や、川にあまり近づけない場所がある。
- 車道を走行する場所や、車両の進入がある場所は危険。
- 路面が傷んでいる場所がある。
- 観光スポットを情報提供できるとよい

種子採取および苗づくり（次年度以降の植樹に向けて）

11月5日

＜種子採取＞

札内川：南帯橋～愛国大橋右岸高水敷、売買川：畜産大学沿い、真鍋庭園

11月21日

＜苗づくり＞

十勝川インフォメーションセンター



種子採取(札内川河畔林)



種子採取(真鍋庭園)



苗づくり(インフォセンター)



苗づくり(インフォセンター)

	採取量	苗箱作成数
アズキナシ	28g	1
カシワ	84g	1
カラコギカエデ	142g	5
ケヤマウコギ	168g	5
ニシキギ	2g	1
マユミ	6g	1
ヤチダモ	31g	1

苗箱保管

高倉氏宅：1箱

治水課：1箱

帯広河川事務所：3箱

十勝川インフォメーションセンター：10箱